



2020年4月10日

各位

上場会社名 黒谷株式会社  
代表者 代表取締役社長 黒谷 純久  
(コード番号 3168 東証一部)  
問合せ先責任者 代表取締役副社長 井上 亮一  
(TEL 0766-84-0001)

2020年8月期第2四半期業績と業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2020年8月期（2019年9月1日～2020年8月31日）の第2四半期業績におきまして、2019年10月11日に公表いたしました業績予想との差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

2020年8月期第2四半期連結業績と業績予想との差異（2019年9月1日～2020年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,137	104	70	14	1.04
実績値 (B)	20,642	372	368	236	16.71
増減額 (B-A)	505	267	297	221	
増減率 (%)	2.5	256.6	418.7	1,513.0	
(ご参考)前期実績 (2019年8月期第2 四半期)	25,834	△247	△261	△182	△12.81

差異の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、米中の貿易協議が年末には「第一段階」の部分合意がなされ、英国の欧州連合離脱問題も保守党の過半数議席確保で落ち着きを取り戻すなど、不安要素が改善いたしました。このような状況から世界経済への先行き期待感が強まり、当社の主要取扱商品に影響を及ぼす銅価格が期初から緩やかに上昇、また、在庫管理の強化にも取り組んだことで安定した仕入価格を維持できたことから利益面では順調な結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2月後半以降、新型コロナウイルスの感染拡大により、当社業績に大きく影響を及ぼすロンドン金属取引所銅3か月先物価格が大幅に変動しております。また、世界経済も景気後退懸念を強め、市場が不安定化していることから、現時点で下期の動向を見通すことが難しく、上期業績は好調であったものの通期業績予想につきましては、前回予想を据え置くことといたしました。

以上